



地域密着型金融の取組みについて

【平成23年度実績】



城北信用金庫

平成24年7月

1. 地域密着型金融の具体的な取組み

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業開拓支援

- 東京都北区の創業支援施設「ネスト赤羽」で、月に1度開催される「制度融資 & 金融機関との取引開始の相談会」に職員を派遣し、ご相談をお受けしました。
- 新宿区主催の「中小企業向け特別相談会」に職員を派遣し、ご相談をお受けしました。

経営改善・事業再生支援(その1)

- 審査部に「企業支援グループ」を設置し、経営改善・早期事業再生のサポートに積極的に取り組んでおります。「企業支援グループ」では、経験豊富な専門スタッフが営業店職員とともに取引先を訪問し、今後の事業・財務の計画等を十分にお伺いしながら、経営改善に向けた具体的なアドバイスや経営改善計画の策定支援を行っています。平成23年度は、171先のお取引先について経営改善のお手伝いをさせていただきました。
また、当該経営改善支援先への円滑な資金供給を図るため、信用保証協会の保証付融資を推進し、平成23年度における融資実績は、2,589百万円となりました。
- 審査部に「営業店サポートグループ」を設置し、営業店職員に対する研修や臨店指導を重点的に実施することにより、より実効性の高いコンサルティングが行えるよう努めております。



(1)顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

経営改善・事業再生支援(その2)

○平成23年度の経営改善支援取組み実績は以下のとおりとなりました。

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち			経営改善支援 取組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α
			αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ			
正常先 ①	18,837	2		2	1	0.01%		50.00%
要注意先	うちその他要注意先②	6,042	159	9	140	2.63%	5.66%	69.18%
	うち要管理先 ③	108	1	0	1	0.92%	0.00%	100.00%
破綻懸念先 ④	316	9	1	7	7	2.84%	11.11%	77.77%
実質破綻先 ⑤	611	0	0	0	0	0.00%	-	-
破綻先 ⑥	204	0	0	0	0	0.00%	-	-
小計(②~⑥の計)	7,281	169	10	148	118	2.32%	5.91%	69.82%
合計	26,118	171	10	150	119	0.65%	5.84%	69.59%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は平成23年4月当初時点で整理しております。
 ・期初債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めておりません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めております。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しております。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

(1)顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

事業承継支援

○平成23年6月、次代を担う若手経営者の経営能力向上や、企業間交流の場の提供などを目的として「城北未来塾」を創設しました。

平成23年度は、中小企業政策の実務に長年携わられた経験をお持ちの黒瀬 直宏 氏 を講師にお招きした『中小企業発展のカギは、これだ！』、自ら2代目経営者として会社倒産・自己破産を経験された 二条 彪 氏 を講師にお招きした『悩むな！後継社長！人に聞けない事業承継の掟』の2回のセミナーを開催し、いずれも大変ご好評をいただいております。

また、セミナー終了後に実施した交流会では、講師を交えての活発な情報交換が行われました。交流会をきっかけに数件の商談が成立するなど、お取引先企業同士の出会いの場としても十分にご活用いただいております。

「城北未来塾」では今後とも、実践的なセミナーや企業交流会などを定期的で開催し、若手経営者や事業承継予定者の皆さまを支援してまいります。



第1回講師：黒瀬 直宏 氏
(嘉悦大学大学院 ビジネス創造研究科長・教授)



第2回講師：二条 彪 氏
(株式会社 国際後継者フォーラム 代表取締役)



(1)顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

外部専門家、外部機関との連携

- お取引先企業の経営改善・事業再生には、必要に応じて外部専門家(民間コンサルタント会社等)、外部機関(中小企業再生支援協議会等)との連携を緊密にとりながら、経営改善に向けたコンサルティング活動を行い、支援しています。
- 経済産業省関東経済産業局「中小企業支援ネットワーク強化事業」に参加登録したことにより、支援ネットワークアドバイザーや専門家の経営支援を、お取引先に無料で受けていただけるようになりました。
- 当金庫が取組んでいる経営支援活動が、経済産業省関東経済産業局の後援事業として承認されました。これにより、各種経営支援活動に対し、情報提供や施策活用の助言、講師派遣等、包括的なバックアップを受けることができるようになりました。

専門的な知識等のノウハウを持つ人材の育成(その1)

- コンサルティング機能のより一層の充実が求められるなか、当金庫では、営業店における日頃のコンサルティング活動のほか、審査部「企業支援グループ」が、お取引先企業の経営改善支援を専門的に行うことにより、機能発揮に努めてまいりました。
一方、営業店職員のコンサルティング能力の強化につきましては、平成23年6月、審査部に「営業店サポートグループ」を新設し、研修や臨店指導を重点的に行うことにより、目利き能力の高い人材を育成するための体制整備を図っております。



(1)顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

専門的な知識等のノウハウを持つ人材の育成(その2)

- 総合的な融資能力を高めることを目的とした当金庫内部の一連の研修プログラムのほか、他機関が主催する外部派遣研修や通信講座へ多くの職員が積極的に参加しました。
また、融資関連部署によるOJTを実施し、目利き能力やコンサルティング能力の向上に努めました。
- 平成23年度中に28名の職員がFP2級検定試験に合格し、金庫全体の取得者数が延べ803名となりました。

【実施した主な内部研修】

- 「融資戦略講座」
- 「融資渉外【融資ニーズ発見】フォロー研修」
- 「法人コンサルティング研修」
- 「営業基本研修」
- 「企業支援アドバイス研修」
- 「融資渉外基本研修」
- 「決算書分析基礎講座」

【参加した主な外部派遣研修】

- 「目利き力実践講座」
- 「企業再生支援実践講座」
- 「金融円滑化法対応コンサルティング講座」
(全国信用金庫協会)
- 「中小企業のための経営計画策定支援講座」
(中小企業基盤整備機構)
- 「地域金融機関職員研修」
(中小企業大学校 東京校)
- 「業種別経営分析・目利き力強化セミナー」
(金融財政事情研究会)



(2) 地域の面的再生への積極的な参画

東京都北区商業活性化への支援

- 平成20年12月、東京都北区商店街連合会、東京商工会議所北支部、信金中央金庫総合研究所、当金庫の4者で、北区商業活性化を目的とした「商業活性化支援に関する覚書」を締結し、平成22年2月に「東京都北区商業活性化コンサルティング報告書」を発刊いたしました。以降、当金庫職員が東京商工会議所北支部地域事業部会へ参画し、報告書による提言の具現化に向け、支援を続けてまいりました。
そのようななか、平成22年度の当事業部会にて「おでん」を北区の名物として売り出すというアイデアが出され、北区とも連携し、実現に向けた取組みが始まりました。
- 東京商工会議所北支部地域事業部会では、平成23年度の「おでん事業」として、
 - ・「我が家のおでん自慢(レシピ)」「おでんの思い出作文」の募集
 - ・「北区おでんキックオフイベント」の実施(上記2事業の表彰式・「北区おでん おさんぽツアー(5コース)」の紹介・おでんに関するパネル展示)などを行いました。
同事業部会には、引き続き当金庫職員が参画しており、「おでん事業」を中心とする北区商業活性化の取組みに協力しております。



(2) 地域の面的再生への積極的な参画

ものづくりに対する支援(その1)

○平成23年10月27日、独立行政法人 中小企業基盤整備機構関東支部、荒川区、当金庫の共催で、「中小企業のための工場見学会」を開催しました。

これは、先進的な取り組みを行っている他社の現場を体験していただくことにより、参加者の皆さまに、座学では得られない企業経営のヒントを掴んでいただく目的で開催したものです。



工場見学風景



意見交換会風景

(2) 地域の面的再生への積極的な参画

ものづくりに対する支援(その2)

- 荒川区、地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター、当金庫の共催で、「都産技研 新本部見学ツアー」を開催し、ものづくりに関する都産技研の中小企業支援機能を紹介するとともに、参加企業の交流会も実施しました。
- 北区、板橋区による「KICCプロジェクト」、荒川区による「MACCプロジェクト」など、地域の特性を活かした産業活性化プロジェクトへ参画し、地域支援活動を続けています。
- 「北区きらりと光るものづくり顕彰」、「板橋製品技術大賞」、「板橋区コミュニティビジネスコンテスト」などを後援し、企業の技術開発やビジネス創造を支援しています。

「東京・赤羽ハーフマラソン大会」への協賛

- 平成24年2月12日、地元赤羽で開催された「第3回東京・赤羽ハーフマラソン大会」に協賛しました。地域貢献活動の一環として、今後ともこのような地域イベントへの支援を行ってまいります。



(3) 地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信

- ディスクロージャー誌やホームページを活用し、地域密着型金融の具体的な取組み状況や事例など公表しています。
また、業界紙への積極的な情報提供により、地域や利用者の皆さまが、より活用しやすい情報の発信に努めています。
- 「FP無料相談会」を各営業店にて定期的を開催し、お客さまが抱えるさまざまな問題について、数多くのご相談をお受けいたしました。
また、「いたばし産業見本市」、「荒川区産業展」、「NPO北区ボランティア活動促進フォーラム」に出展し、ブースに相談コーナーを設け、幅広いご相談に対応いたしました。

【平成23年度 内容別 相談件数内訳】

相談内容	相続・贈与	不動産	法人	その他	計
件数	515	93	49	29	686



2. 地域密着型金融の取組みに関する主要計数等

(1) 中小企業に適した融資の取組みについて

○当金庫では、「地域からお預かりしたご預金は地域に活かす」をモットーに、地域の中小企業・個人のお客さまへのご融資に努めています。

平成23年度の具体的な取組み策としては、創業支援施設における相談会の開催を通じた創業・新事業支援融資の推進や、中小企業の成長基盤強化を図ることを目的とした成長基盤強化融資への取組み、「セーフティネット関連保証制度」の活用による資金繰り円滑化支援などに、力を注いでまいりました。

また、東日本大震災により直接または間接的な被害を受けた中小企業の皆さまに対しては、「東日本大震災復興緊急保証制度」を活用し、支援を行いました。

【平成23年度実績】

	件数	金額(百万円)
創業・新事業支援融資	102	541
成長基盤強化融資	116	7,589
セーフティネット関連保証制度融資	1,971	24,594
震災緊急保証制度融資	827	15,673

(2) 平成23年度の数値目標に対する実績について

○平成23年度の数値目標に対する実績は以下のとおりとなり、いずれも目標を上回る実績をあげることができました。

今後も引き続き、地域密着型金融を推進し、目標を達成できるよう努めてまいります。

目標項目	平成23年度数値目標	平成23年度実績
企業支援グループによる支援企業グループ数	100グループ	120グループ
経営改善支援取組み率	2.2%	2.3%
再生計画策定率	60%	69.8%
ランクアップ率	5%	5.8%
FP相談会	96回	101回





地域密着型金融の取組みについて

【平成24年度目標】



城北信用金庫

平成24年7月



1. 平成24年度の取組み施策

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◇創業・新事業開拓支援

経済産業省関東経済産業局「中小企業支援ネットワーク強化事業」の連携を活用し、北区の創業支援施設「ネスト赤羽」における支援を強化するなど、より一層の創業支援の充実に取組みます。

◇経営改善支援

これまでに蓄積されたノウハウを活用し、コンサルティング機能を十分発揮のうえ、より質の高い経営改善支援に取組みます。

◇事業再生支援

関連する保証制度などを活用し、より多くの取引先企業の資金ニーズに応えられるよう努めてまいります。

◇事業承継支援

平成23年度より開始した「城北未来塾」を引き続き定期的に開催し、若手経営者の経営能力向上と円滑な事業承継を支援してまいります。

◇外部専門家、外部機関との連携

より専門的な知識を必要とする取引先については、提携するコンサルタント会社や中小企業再生支援協議会、信金中央金庫総合研究所等を活用し、専門的な経営改善指導を行ってまいります。

◇ネットワークアドバイザーへの登録

経済産業省関東経済産業局「中小企業支援ネットワーク強化事業」のネットワークアドバイザーに、当金庫職員が直接参加することにより、お取引先企業が抱える経営課題の解決に、より適切な支援が行えますよう努めてまいります。

◇産学官連携

産業界・教育研究機関・国および地方公共団体と連携し、顧客企業の支援と地域経済の発展に貢献してまいります。





1. 平成24年度の取組み施策

◇専門的な知識等のノウハウを持つ人材の育成

外部研修への派遣や、目利き能力、企業再生支援などの知識・スキル向上を目的とした内部研修、融資関連部署によるOJTの実施など、職員のコンサルティング能力の強化に努めてまいります。

(2)地域の面的再生への積極的な参画

◇東京都北区商業活性化への支援

引き続き、東京商工会議所北支部地域事業部会へ参画し、平成23年度に開始した「おでん事業」を中心に、さらなる商業活性化に向けた取組みを支援してまいります。

◇「城北 夢をかなえる商談会」の開催

お取引先の受発注取引の拡大、新たな取引先発掘機会のご提供を目的とした「城北 夢をかなえる商談会」を開催し、販路拡大へ向けたお手伝いをさせていただきます。

◇ものづくりに対する支援

各区市が中心となって取り組んでいる地域の産業振興プロジェクトへの参画など、企業の「ものづくり」に対する効果的な支援を行ってまいります。

◇次世代経営者育成支援

「フロンティアネットワークすみだ」に協賛し、地域産業の次代を担う人材育成を支援してまいります。

◇公募地方債の引受・販売

地元自治体が地域内の施設整備などのために地域の住民などから資金を募る「公募地方債」の窓口販売を行い、地元自治体の財源確保に貢献してまいります。



1. 平成24年度の取組み施策

(3) 地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信

- ◇ディスクロージャー誌やホームページを活用した、地域密着型金融の具体的な取組み状況の公表のほか、地域や利用者の皆さまが、より活用しやすい情報の発信に努めてまいります。
- ◇相続、不動産活用、事業承継などお客さまが抱える問題の最も身近な相談相手として、法務・財務・税務等外部専門家ネットワークも活用して、解決に向け尽力いたします。
- ◇会員による「地域情報交換会」を継続的に実施し、会員の皆さまのご意見・ご要望等を取りまとめ、業務運営に反映させてまいります。

2. 平成24年度の数値目標

目標項目	平成24年度数値目標
企業支援グループによる支援企業グループ数	110グループ
経営改善支援取組み率	2.1%
再生計画策定率	60%
ランクアップ率	4%
FP相談会	96回

